



飛翔

富士見市立
勝瀬中学校だより
令和7年度
2学期末号



地域の方から
1本の枝を斜めにカットして

「未来を拓く力を身に付けた 思いやりあふれる人の育成」
《知》 進取の気性をもち、仲間と共に創造を楽しむ生徒
《徳》 多様性を尊重し、互いの成長を喜ぶ生徒
《体》 心身を鍛え、協働と貢献を重んじる生徒
昭和55年開校(46年目) 生徒数675名 20学級



読者アンケート

イラストは、ホームページでの配信が認められたものを使用しています。

いのちの授業+（プラス）講演会

富士見市では、「自分には良いところがある」と答えられる児童生徒の育成を目指して、市内各校で自尊感情を高める取組を進めながら、包括的性教育である『いのちの授業+（プラス）』を推進しています。

本校では、学期末や年の瀬で気が緩みがちなこの時期に、日頃から命と向き合う助産師さんや産婦人科医をお招きし、学年ごとに右のような内容で講演をしていただきました。

【1年生】性の多様性／偏見に気づけば防げるいじめ／心のブレーキは思春期に育つ
【2年生】性に関する体の仕組み／断る勇氣とデートDV／性的画像の違法所持とは
【3年生】紅茶で考える性的同意／望まない妊娠を避ける／性感染症を防ぐために
生徒たちは多少照れつつも、性を「自分事」や「身近な相手の事」と真剣に受けとめ、休憩中や会の後にも質問の列ができていました。

はやぶさ販売学習

テニスコート奥の畑でたくましく育った大根がたくさんとれました。手工芸では、丁寧に作られたスウェーデン刺繍やランチョンマット、メモ帳などを大盛況となりました。

3年生との校長・教頭面接

志望動機や自分の長所、将来の夢など、教頭にも協力してもらいながら、約1か月かけて3年生との面接練習を進めてきました。

どの生徒も背筋を伸ばして椅子に座り、しっかりと目を合わせ、話し言葉に留意して答えていました。▼肩もみが上手と言われるので、整体師に興味があります▼様々なスポーツを経験し、栄養面やトレーニングなど、選手を支える人になりたいです▼授業を見ていて、先生にやりがいを感じます▼英語をがんばって、海外から発信できる人になりたいです▼保育園の頃の田植えが忘れられず、農業を志します▼志望校には校則がないので、人としてのルールやマナーを意識します▼医師になって地方医療を助けたいです…優しくて頼もしい生徒たちの合格を心から祈っています。

全体的なアドバイスは以下の4点です。

- ①前髪を気にせず話せるように整えましょう
- ②特に下の名前をしっかりと発音しましょう
- ③まず結論、そして説明に分けて答えましょう
- ④志望校の〈目指す学校像〉や〈求める生徒〉を確認しましょう【県立学校はこちら】

なお、現在中学2年生の県公立入試から全校で面接が必須となります。日頃の授業から、鑑賞や観察、言い換えなどを通じてアウトプットする力を高めていきましょう。

興味深かったのは、「高校でやってみたい部活動」に対し、先日まで授業でやっていたせい、バドミントンをあげる生徒が続出したことです。



通知表については、持ち帰った日に記載内容をご確認いただき、励ましの言葉がけと、ポケットファイルへの差し込みをお願いいたします。ご不明な点がございましたら、担任にお知らせください。

中学生の主張大会

鶴瀬公民館で2年生の阿部桃子さんが、「気持ちのこもった挨拶を」と題してスピーチしました。他校生の「富士見高校のゲスト発表も、生命、環境問題、よりよい学校生活など、どれも素晴らしい発表でした。」



2年生手話学習

聴覚障害のあるピエロとして活躍する、クラウンリゅうたさんに、伝わりやすいところから始める「笑顔のコミュニケーション術」を楽しみながら教わりました。



この冬、生徒たちの学習用端末がiPadに入れ替わります。様々な場面で活用しやすくなる分、安全で適切な使い方や情報モラルについて、より一層指導してまいります。ご家庭でも、引き続き丁寧な持ち運びや充電について、お声がけとご協力をお願いいたします。



JOCジュニアオリンピックカップ 第39回全国都道府県対抗中学大会埼玉県代表メンバー
男子バレーボール部3年 ○○○○さん 12/25-28 大阪にて開催(下線部:大会HPリンク)



おくりもの

(終業式での講話)

書初めの練習では、みなさん素晴らしい集中力でしたね。納得のいく作品は書けたでしょう。私も一度だけ、代表に選ばれたことがあります。

先生に、「たくさん練習して、うまく書けたものを三枚持ってきたさい」と言われました。張り切って筆を持ちましたが、書けば書くほど、どこか氣にいらなかったり、うまく書けたと思ったら名前が曲がってしまったり…。

なんとか二枚は仕上げましたが、もう一枚が選べません。どうせ三枚目だしと、重ねてあったものに名前を書き、先生のところに行きました。

先生は、迷わず二枚を手にしました。「よし、こっちを市内展に出して、こっちは校内に掲示しよう。それは持って帰るなさい。」

持ち帰ってきた三枚目を片付けようとしていたのを見て、父が言いました。

「よく書けているじゃないか。四国のおばあちゃんに送ってあげなよ。」

「とりあえず持って行ったやつだから、こんなの送ったら恥ずかしいよ」

「大丈夫だって。きっと喜ぶから。送ってやってくれよ」

祖母は達筆で、折りたたんだ和紙に筆で書いた手紙をみかんやお菓子と一緒に送ってくれる人でした。

しぶしぶ、「お元氣ですか、またいつか会いたいです」と手紙を添え、祖母に送ることにしました。

すぐに電話がかかって来ました。「まあ立派な字を書くようになって」と言う祖母に、「もっと上手く書けたのもあったのだけれど」とは言えず、うん、うんと返事をするだけでした。

それから五年の月日が流れ、二十歳を迎えました。

その冬も祖母から荷物が届きました。中にお菓子は違う細長い箱が入っていました。ていねいに包装された、重みのある箱を開けていくと、どうやら掛け軸らしきものが見えま

した。

「成人の記念に何かあったと言葉を書いてくれたのかな」「水墨画かもしれないぞ」

はやる気持ちを押さえながら、ゆつくりと広げていきました。「あー！」

そこには、職人さんの手によって立派な掛け軸に仕立てられた、あの日の「三枚目」がありました。

よかったじゃないか、と言う父の横で、何も言えないまま、おそろのおそろ手紙に手を伸ばしました。

「成人おめでとうございます。この字を書いて送ってくれた時の気持ちを大切に、これからも立派な——」

流れるような祖母の字がみるみる歪んで読めなくなりました。

結局、あれが三枚目だったということは、最後まで伝えることはできませんでした。

ちなみに、先生が選んでくれた一枚は中央展に進みましたが、手元には戻ってきませんでした。廊下に掲示されたもう一枚は、走っていた人がぶつかり、真つ二つに破れてしまいました。

祖母からのおくりものは、四十年がたった今、かけがえのない宝物となったのです。

もしまだ、皆さんの手元に一生懸命練習した書初めが残っているなら、日頃なかなか会えない、皆さんの成長を楽しみにしている人に、ぜひ見せてあげてください。

きっと、良い年がくるでしょう。が止まりました。

長寿命化工事 本年度分 終了

昨年度から5か年計画で進めている長寿命化工事の本年度分が、今月で終了しました。来年度も1学期後半から、主に特別教室などの改修が行われ、令和9年度から令和10年度にかけては、年度をまたいで教室棟や外構へと続く予定です。皆様にはご不便をおかけいたしますが、「学びや勝瀬」の次の50年に向けて、今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

「居場所がない」「自分さえ我慢すれば」「どうしてもやめられない」「おばあちゃんのそばに行きたい」…そんな日はためらわず電話を。
▼富士見市教育相談室 049-257-5310 ▼虐待…189
▼スマイルネット 048-822-7007 ▼DV…0120-279-889
▼年末年始の緊急連絡は、「学校教育課」まで…049-251-2711

おかげさまでインフルエンザの流行もひと段落し、実り多い学期末を迎えることができました。年末年始も健康にご留意のうえ、履物のサイズや学用品の状態の確認など、清新な気持ちで3学期を迎えられるようお願いいたします。

- ポラン ①「オススメしたくなる公民館になろう」2/1(日)13:30-16:00@水谷公民館・グループワークに2,3名
ティア ②ビブリオバトル(ふじみ野文化祭)2/28(土)午後、5分で本紹介・2分質問・ディスカッション後に投票 2名
情報 ③グランドゴルフ大会 3/7(土)午前中@ふじみ野小 会場整備/用具準備/一緒にプレー・何人でも

学校では教えてくれない恐竜の授業 1/31(土)13:30から鶴瀬公民館にて 申し込みは1/1よりこちらから

これを
きかせて
いずれも
校長室まで